

牛久市甲第 3986 号
平成 20 年 10 月 17 日

国土交通省道路局長殿

牛久市長 池 邊 勝 幸



今後の道路行政についての意見提出について

秋冷の候 貴職におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。また、日頃より牛久市の建設事業にご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、平成 20 年 9 月 19 日付国道企第 37 号にてご依頼のありました、「今後の道路行政についての意見・提案の提出について」の意見につきまして、別紙の通り回答いたします。

今後の道路行政についての意見、提案

牛久市は首都東京から 50 km の範囲内に位置し、東京のベッドタウンとして人口が増加している。市内には、首都圏と茨城県を結び、本県を南北に縦断する国道 6 号と、成田空港とつくば研究学園都市を東西に連絡する国道 408 号が通過し、また、東京 50 km 圏の中核都市を環状に結ぶ首都圏中央連絡自動車道についても、常磐自動車道から阿見東インターまでの市内 2 つのインターチェンジが開通し、全線開通に向けて現在整備が進められている。

一般国道 6 号は、牛久市において地域の産業経済を支える幹線機能を有するとともに、地域住民の通勤通学等、日常生活にも欠くことのできない重要な路線であるが、慢性的な交通渋滞が問題となっている。さらには、現道が JR 常磐線牛久駅を中心にした市街地を通過するため、慢性的な渋滞は中心市街地の空洞化や東西間における移動交通の阻害など、中心市街地活性化の大きな障害になっている。

首都圏中央連絡自動車道については、開通により大きな経済効果が期待できるが、各インターチェンジへのアクセス道路や周辺地域の道路整備も必要である。

また、近年の温暖化により多発するゲリラ豪雨に起因し、市内においても水害や道路冠水の被害がたびたび発生し、防災対策が急務となっている。

高齢化社会にむけて道路バリアフリーが必要視されているが、市内には歩道のない道路や狭あい道路などの危険箇所が多数存在し、地域の安全・安心を支える生活道路に関して今後も着実な道路整備が必要である。

このような牛久市の背景から、今後の道路行政についても、渋滞対策や交通事故対策など効果の高い道路の整備ならびに、狭あい道路の拡幅や通学路の歩道整備など、日常的に市民が問題視している箇所の整備を重視し、地元市民の目に見える形にしていきたい。

また、真に必要と判断された道路については着実に整備し、経済効果を最大限に発揮するため、関連する市町村の道路整備に関しても事業費の補助等を優先的に割り振っていただきたい。

つきましては、当地区における実情を充分ご賢察いただき、次の事項につきまして特段のご配慮をお願いするものである。

- 1 国道 6 号の渋滞と牛久駅周辺の中心市街地の空洞化対策として、国道 6 号バイパスの早期実現と、城中田宮線、田宮中柏田線などの基幹道路の整備に対する補助をはじめとした、牛久市による国道 6 号渋滞緩和のための取り組

み事業や、県により整備される都市計画街路田宮・中柏田線等に対する補助金の優先的な配分。また、中心市街地の活性化対策として、牛久ワインビレッジ構想、歴史を活かしたまちづくり事業による中心市街地地区の整備に対する補助金(まちづくり交付金等)についてもスムーズに補助されるように配慮されたい。

2 温暖化によるゲリラ豪雨に起因する水害や道路冠水の発生とその対策として、道路整備に伴う雨水排水路の整備により、防災機能と快適性を合わせ持った道路の整備のための予算配分

3 首都圏中央連絡自動車道に関連する道路整備として、圏央道開通による経済効果や地域間の交流、防災や緊急時の交通網の整備のため、圏央道や国道6号バイパスの開通とそれに伴うアクセス道路等の地域交通網の整備のための予算配分

4 道路の狭あい箇所や歩道の未整備箇所に対して、交通弱者である子どもやお年寄りなどの安全、安心を重視した歩道の整備や狭隘道路の解消等の道路整備の実施、バリアフリー化等の道路環境対策への予算配分

これらの渋滞対策、生活幹線道路の整備、歩道の整備や狭隘道路の解消等の道路環境対策を一層充実するため、所要の道路整備費の確保と真に必要な道路への予算配分を図ること。

牛久市における道路施策の重点事項（代表事例、期待する効果や評価など）

1 渋滞対策と中心市街地の活性化

- ・ 国道 6 号バイパス事業化区間 1.3km の整備に合わせて城中田宮線の南北延伸にあたる市道 2 3 号線を整備、接続し、さらに県道谷田部牛久線につながる市道 4 4 1 号線の拡幅整備により、国道 6 号バイパスの整備効果を最大限に発揮し、国道 6 号の渋滞を緩和する。（資料①-1, ②-10, 11）
- ・ 田宮中柏田線の整備により、国道 6 号の渋滞の起点となっている田宮町交差点の渋滞を解消し国道 6 号を挟んだ東西交通の円滑化を図る。（資料①-2, ②-2）
- ・ 市道 53 号線の交差点改良整備により県道八代庄兵衛新田線から牛久停車場線方面に国道 6 号の通過車両を分散し渋滞を緩和する。（資料①-3）
- ・ 牛久ワインビレッジ構想及び歴史を活かしたまちづくり事業により牛久駅を中心とした市街地地区の整備を行い、中心市街地を活性化する。（資料①-4）

⇒主要幹線道路の渋滞解消と中心市街地の活性化効果

2 水害等に対する防災機能を持った道路排水の整備

- ・ みどり野地区内の雨水排水路の再整備により、地区内の雨水を速やかに下流に流すことで水害の発生を抑える。また、みどり野地区の雨水排水の流末にあたる根古谷川を改修し、ボトルネックとなっていた JR 常磐線・国道 6 号横断部を改修することで上流部での水害の発生や道路冠水を緩和する。（資料①-5）
- ・ 東猫穴町内における市道 1 号線、市道 1 2 7 号線、市道 1 2 8 号線、市道 1 3 8 号線に道路排水路を整備し道路冠水を防止する。（資料②-13）
- ・ 東大和田町内における市道 1 9 4 号線、市道 1 9 5 号線、市道 1 9 6 号線、市道 1 9 8 号線の道路舗装と排水整備による冠水の防止と道路環境の改善（資料②-14）
- ・ 牛久市遠山町内の市道 5 3 号線、市道 1 6 6 5 号線の排水路整備による冠水防止。（資料②-15, 16）

⇒道路の防災機能の整備による安全安心な地域づくりの効果

3 首都圏中央連絡自動車道に関連する道路整備

- ・ 県道土浦竜ヶ崎線バイパスの整備による国道 408 号方面から牛久阿見インターチェンジへのアクセス性の向上（資料③-1）
- ・ 学園西大通り（県道牛久赤塚線）を東側に延長し県道土浦竜ヶ崎線バイパスと接続することによる、牛久阿見インターチェンジへのアクセス性の向上と、つくば方面から竜ヶ崎方面への相互交通の円滑化。（資料③-2）
- ・ 牛久大佛方面から阿見東インターチェンジへのアクセス道路としての県道追原久野線の早期整備（資料③-3）
- ・ 国道 408 号から阿見東インターへのアクセスとなる正直町交差点の右折レーン設置と交差点改良による渋滞解消（資料②-4）

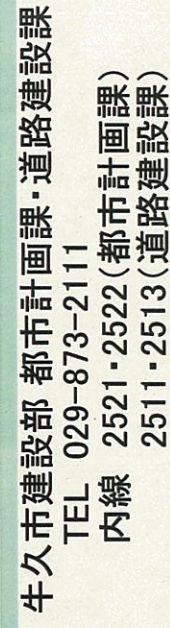
⇒市内各方面からの圏央道へのアクセス性の向上と交通の円滑化効果

4 道路の狭あい箇所の改善と歩道整備

- ・ 国道 408 号岡見地区内における狭あい区間の拡幅により、大型車の対向車線へのはみ出し等を軽減し通学児童に対する危険を防止する（資料②-3）
- ・ 小学校の通学路となっているが交通量が多く歩道がない市道 4 号線、市道 1013 号線に、歩道を整備し通学児童の危険を防止する。（資料②-5, 6）
- ・ 集落内の生活道路であるが、交通量が多く幅員の狭い市道 55 号線、市道 56 号線、市道 58 号線、市道 1186 号線等を拡幅整備して安全対策をはかる。（資料②-17, 18, 19, 20）
- ・ 幅員が狭く車のすれ違いができない市道 2231 号線、市道 1793 号線、市道 1162 号線等を拡幅整備して安全対策をはかる。（資料②-7, 8, 9）
- ・ 市道 2990 号線は福祉センター利用者であるお年寄りが多く利用しているが、歩道が無く交通量が多いため、歩道を整備して歩行者の安全対策をはかる。（資料②-21）

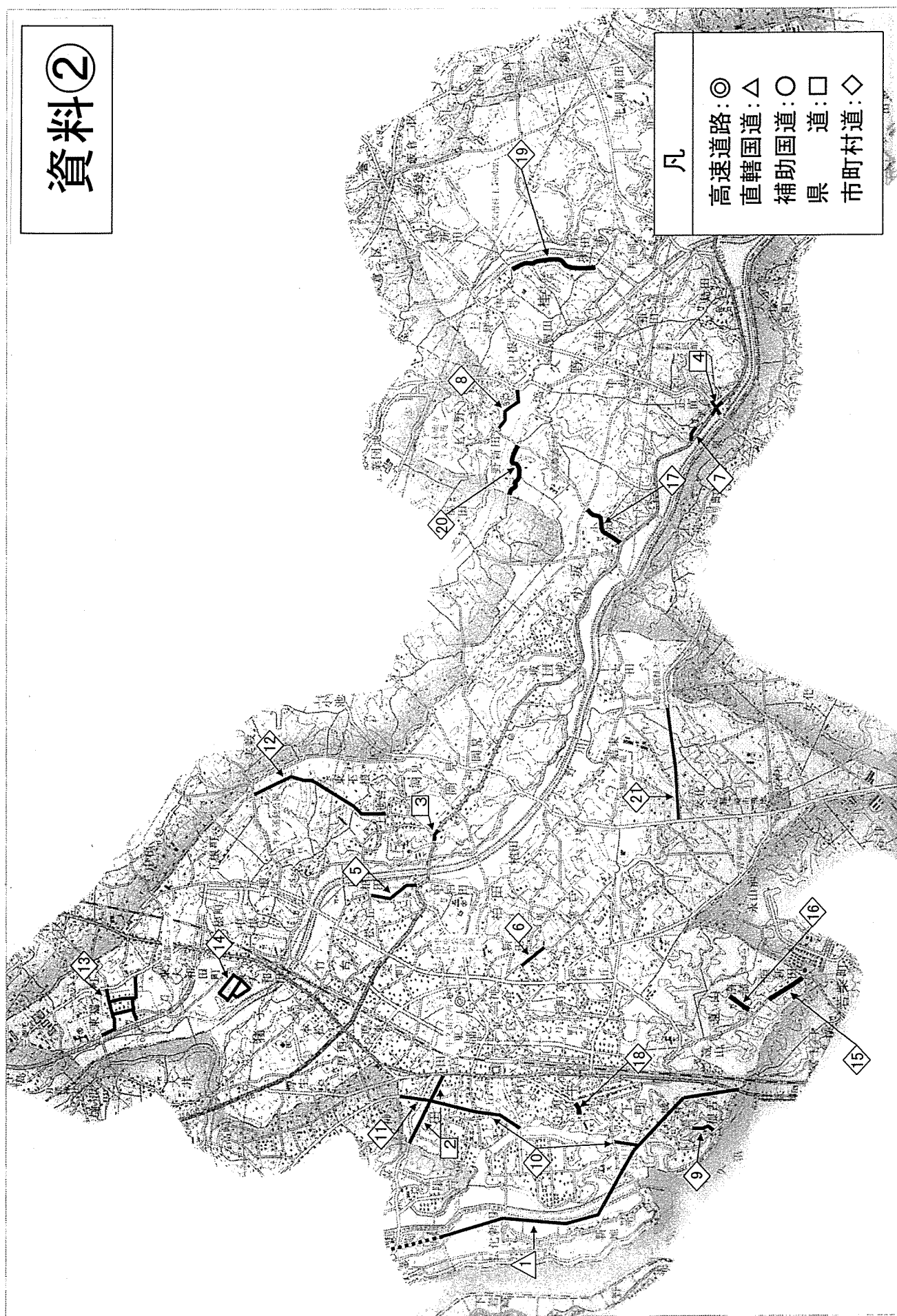
⇒道路の危険箇所の整備による交通バリアフリーと安全安心な地域づくりの効果

資料①



市では、国道6号の渋滞対策、全
東西間移動の円滑化、安心、中心
な道づくりに重点を置き、整備を
市街地周辺における道路整備を
進めています。

資料②



道路の課題

市町村名：牛久市

No	課題の種類	道路管理者	課題の箇所			課題の現状	既要望・提案		備考
			路線名	地名・箇所名	延長(m)		内容	参考	
1	渋滞 安全	国	国道6号バイパス	牛久市城中町	4300m	・現在の国道6号は、交通量も非常に多く慢性的な渋滞を引き起こしている。	国道6号バイパスの整備促進		
2	渋滞 安全	茨城県	県道野田牛久線	牛久市田宮町	800m	・現在の野田牛久線は、幅員が狭く歩道も未整備のままであり、つくば市へのアクセス道路として交通量も非常に多く慢性的な渋滞を引き起こしている。	県道野田牛久線バイパスの整備促進	委	
3	安全	茨城県	国道408号	牛久市岡見町	80m	・現在の国道408号線(岡見地区)は、幅員が狭く見通しの悪いカーブであり、大型車の反対車線へのはみ出しなどにより、車のすれ違い、児童の通学に対し危険な状況である。 ・岡田小学校PTA ・岡見行政区	国道408号線の狭隘整備促進	委・期	
4	渋滞	茨城県	国道408号	牛久市正直町	200m	・現在の国道408号線正直交差点は、右折車線が無いことから慢性的な渋滞が起きている。	国道408号線の交差点整備促進	委・期	
5	安全	牛久市	市道4号線	牛久市上柏田町	500m	・現在、この市道は岡田小学校の通学路となっているが、歩道が無くまた交通量が多いことから通学児童が危険にさらされている。 ・岡田小学校PTA及び上柏田行政区(H19・6・21要望)	市道4号線の歩道整備		

道路の課題

市町村名：牛久市

No	課題の種類	道路管理者	課題の箇所			課題の現状	既要望・提案		備考
			路線名	地名・箇所名	延長(m)		内容	参考	
6	安全	牛久市	市道1013号線	牛久市神谷町	450m	・現在、この市道は神谷小学校の通学路となっているが、歩道が無くまた交通量が多いことから通学児童が危険にさらされている。 ・神谷小学校PTA及び柏田行政区・神谷行政区・かわはら行政区・栄町行政区(H15・7・1要望) ・現在、この市道の幅員は2.7mであり車1台が通過するのではいっぱいである。 ・正直行政区(H19・3・5要望)	市道1013号線の歩道整備		
7	安全	牛久市	市道2231号線	牛久市正直町	170m		市道2231号線の拡幅整備		
8	安全	牛久市	市道1793号線	牛久市久野町	500m	・現在、この市道の幅員は2.7mであり車1台が通過するのではいっぱいである。 ・久野地区懇談会(H19・5・12要望)	市道1793号線の拡幅整備		
9	安全	牛久市	市道1162号線	牛久市城中町	240m	・現在、この市道の幅員は1.8mであり車1台が通過するのではいっぱいである。また、行き止まり道路であるため、先の市道まで接続した道路整備を要望されている。 ・城中行政区(H19・8・27要望)	市道2856号線の拡幅・延伸整備		
10	渋滞 安全	牛久市	市道23号線	牛久市田宮町	1100m	・牛久市街地の西側においては、南北にはしる幹線が無いことから国道6号を利用して通行している。この国道6号は慢性的な渋滞状況であり、市としては早急な幹線の整備を考えている。	市道23号線の拡幅		

道路の課題

市町村名：牛久市

No	課題の種類	道路管理者	課題の箇所			課題の現状	既要望・提案		備考
			路線名	地名・箇所名	延長(m)		内容	参考	
11	渋滞 安全	牛久市	市道441号線	牛久市田宮町	430m	・牛久市田宮交差点の慢性的な渋滞解消のため早急な幹線の整備を考えている。	市道441号線の 拡幅		
12	渋滞 安全	牛久市	市道52号線	牛久市東下根町	1700m	・現在、この市道の幅員は5.0mである。国道408号線とひたち野うしく駅を結ぶ裏道として近年車の交通量が増えてきており地域住民から歩道の設置及び道路拡幅要望がある。 ・東下根行政区(H17・1・11要望)	市道52号線の 拡幅		
13	その他 (道路排水)	牛久市	市道1号線 市道127号線 市道128号線 市道138号線	牛久市東端穴町	1000m	・現在、この市道の幅員は5.0mであるが道路排水するU字溝が無く雨が降るたびに水が溜まる。また、公共下水道整備区域外である為、地区住民から宅地内合併浄化槽を設置したいとの要望がある。 ・東端穴行政区(H17・4・25要望)	市道1号線 市道127号線 市道128号線 市道138号線 の道路排水整備		
14	その他 (道路舗装・排水)	牛久市	市道194号線 市道195号線 市道196号線 市道198号線	牛久市 東大和田町	1300m	・現在、この市道の幅員は5.0mであるが、道路は砕石状態であり排水するU字溝が無く雨が降るたびに道路がぬかるむ状態である。また、公共下水道整備区域外である為、地区住民から宅地内合併浄化槽を設置したいとの要望がある。 ・ねむろ本台自治会(H16・7・5要望) ・集落内の生活道路であるがU字溝がなく、降雨時には冠水するなど歩行者や車の通行に支障をきたしている。また、公共下水道の整備区域外であり、合併浄化槽からの排水接続の要望がある。 ・南部地区住民(81人)からH18.10.31要望書を提出された。	市道194号線 市道195号線 市道196号線 市道198号線 の道路舗装・排水整備		
15	その他 (排水整備)	牛久市	市道53号線	牛久市遠山町	600m		市道53号線の 排水整備		

道路の課題

市町村名：牛久市

No	課題の種類	道路管理者	課題の箇所			課題の現状	既要望・提案		備考
			路線名	地名・箇所名	延長(m)		内容	参考	
16	その他 (排水整備)	牛久市	市道1665号線	牛久市遠山町	270m	・集落内の生活道路であるがU字溝がなく、降雨時には冠水するなど歩行者や車の通行に支障をきたしている。また、公共下水道の整備区域外であり、合併浄化槽からの排水接続の要望がある。 ・成井地区住民(12人)からH18.11.1要望書を提出された。 ・集落内の生活道路であり更に工業団地等への抜道として利用する車両も多いが、狭隘なために危険な状態となっている。 ・小坂行政区(H17.2.10要望)	市道1665号線の排水整備		
17	安全	牛久市	市道56号線	牛久市小坂町	300m	・既存団地への主道路であり交通量も多いが、幅員が狭く急勾配であるため危険な状態である。 ・上町行政区(H13.8.28要望) ・市政懇談会で、住民から要望	市道56号線の拡幅整備		
18	安全	牛久市	市道1186号線	牛久市牛久町	160m	・集落内の生活道路であり更に高速道路インターまでの抜道として利用する車両も多いが、狭隘なために危険な状態となっている。 ・桂行政区(H17.7.5要望)	市道1186号線の拡幅整備		
19	安全	牛久市	市道58号線	牛久市桂町	1030m	・集落内の生活道路であるが幅員が狭く車のすれ違いが出来ない。また、U字溝がなく合併浄化槽からの排水を接続出来ない。 ・久野行政区(H18.2.10要望)	市道58号線の拡幅整備		
20	安全	牛久市	市道55号線	牛久市久野町	950m	・集落内の生活道路であるが幅員が狭く車のすれ違いが出来ない。また、U字溝がなく合併浄化槽からの排水を接続出来ない。 ・久野行政区(H18.2.10要望)	市道55号線の拡幅整備		

道路の課題

市町村名: 牛久市

[illegible]

首都圏中央連絡自動車道に関連する道路整備

資料③

